

★ボランティア募集

第11回 はばたこう交流会 行事支援ボランティア

きょうされん広島県支部に加盟している作業所の仲間の会「虹の会」が中心となって、2年に1回「はばたこう交流会」を開催しています。県内の作業所の仲間がたくさん集まり、ゲームや踊りなどで楽しく交流しています。

日時 平成27年6月24日(水) 9:00~16:00(午前、午後のみ活動も可)
 場所 グリーンアリーナ(中区基町4-1 県立総合体育館) ※集合場所グリーンアリーナ正面玄関
 活動内容 競技種目の補助、受付、駐車場など(当日受付にて担当をご案内)
 募集人数 80名
 その他 交通費は自己負担でお願いします。
 終日活動される際は、昼食の準備はあります。
 上履きをご持参ください。
 申込締切 6月2日(火)



※きょうされんとは

小規模作業所をはじめ通所型事業所やグループホーム、入所施設、相談支援センターなど、障害のある人びとのゆたかな地域生活を支える制度づくり、地域づくりをめざして取り組んでいる組織。

よろしくお祈いします

やすい ゆきこ 主任
 こんにちわ！
 今年で2年目の安井です。
 昨年度は、ボランティア担当でした。
 今年度は、地域・地区社協担当になりました。
 みなさんに教えていただきながら、学んでいきたいと思っています。
 引き続き、どうぞよろしくお祈いいたします。

おおの かおる 主事
 4月から、新規採用で西区に参りました。
 初めてのことで、皆さまにいろいろとご指導いただくこともありますが、少しでも西区のみなさまのお役に立ちたいと思います。
 どうぞよろしくお祈いします。

お世話になりました

みやた あきのり 主任
 このたび安佐北区社協へ異動することになりました。2年間の在職中は、地区社協、かけはし「福祉サービス利用援助事業」等を担当させていただきました。
 皆様からご教示いただいたことを次の勤務地でも活かしていきたいと思ひます。
 最後になりましたが、西区ボランティアセンターにつきましても、これまで同様、変わらぬご支援をよろしくお祈い申し上げます。本当にありがとうございました。

エコキャップの収集活動についてのお知らせ

西ボラかわらばんNo.146(H25.12発行)でご紹介したNPO法人エコキャップ推進協会が、エコキャップの売却益をワクチン寄付の団体に2013年9月以降寄付していない、と今年4月10日に報道されました。
 つきましては、西区社協では当面、エコキャップの収集については中止とします。
 ご理解のほど、よろしくお祈いします。

この広報紙は、ボランティアの協力により音訳・点訳による情報提供もしています。
 ご希望の方がおられましたら、ご相談ください。



この広報紙のすべての問合せ及び申込
 広島市西区社会福祉協議会
 (古川・原田)
 Tel 294-0104
 Fax 291-7096

西ボラ・かわらばん

発行 西区ボランティアセンター
 〒733-8535 広島市西区福島町二丁目24番1号 広島市西区社会福祉協議会
 Tel (082) 294-0104 Fax (082) 291-7096
 E-mail nishi@shakyohiroshima-city.or.jp
 ホームページ <http://www.shakyo-hiroshima.jp/nishi>

公開講演会 災害ボランティア研修会

「災害について考えよう」



昨年8月、広島で発生した土砂災害。西区でも何カ所か被害がありました。災害はどこでも発生すると実感された方も多いのではないのでしょうか。

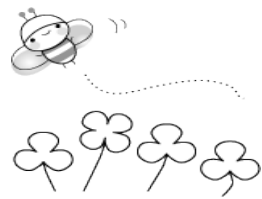
「もし西区で災害が発生したら、どんな支援が必要だろう」「同じ地域にいる私たちに何ができるだろう」「日ごろからできる心構えは？」など様々な思いを共有し、同じ地域に住む者として、災害ボランティアについて一緒に学習してみませんか？

演題 「災害支援について」
 講師 災害NGO(代表、災害支援活動家
 災害復旧・復興支援コーディネーター
前原 土武 氏
 「災害ボランティアセンターについて」
社協職員

日時 6月22日(月) 14:00~16:00
 対象 関心のある方はどなたでも
 場所 西区地域福祉センター3階大会議室
 定員 80名
 参加費 無料
 共催 西区ボランティアグループ連絡会/西区ボランティアセンター利用者連絡会
 西区社会福祉協議会

参加費 無料
 申込締切 6月15日(月)
 当日参加もできます





～ふたば春風まつり～



「ボランティア担当者として～ふたば春風まつり～」

4月25日（土）に西区都町にあるNPO法人ふたば事業所内で「ふたば春風まつり2015」が開催されました。おかげさまで今回も盛況のうちに終えることができました。私はボランティアの担当をしました。

ありがたいことに、回を重ねるごとに来場者数も増え、まつりを円滑に進めるうえでボランティアさんの果たす役割は年々大きくなっています。お任せする内容としては、当事業所利用者さんの支援、焼き菓子等の販売、わたがし作り、遊びのコーナー等多岐にわたりますが、どれも重要なものばかりです。

困っていることや分からないことがないか、定期的に声をかけさせていただいて、もしあればすぐに対応することを担当者として心がけました。今回、あるボランティアさんが食事をとるタイミングを逃がしていたようでしたので、交代していただき休憩も兼ねて、食事をゆっくりとっていただきました。担っていただく内容は大変ですが、ボランティアさんにもまつりを楽しんでいただきたいと思います。

ボランティアさんなくしてはまつりの成功はありません。至らない点は多々あると思いますが、今後是非ご参加願えればと思います。

NPO法人ふたば 石井 剛

「ふたば春風まつり2015」

4月25日（土）、ふたば作業所で行われた「ふたば春風まつり」のお手伝いに「男のつどい」から3人の仲間と共に参加しました。当日は朝から夏を思わせるような五月晴れに恵まれ、お祭日和りの一日でした。

スタッフの方、他のボランティアを含め20人程のメンバーで9時30分より準備にかかりました。

バザーを始め、おむすび、ドリンク、新鮮野菜、綿菓子、豚汁、たこ焼き、ソーセージ等の屋台、ゲームコーナー等が設けられました。我々4人はゲームコーナーの担当でしたが、童心に帰り、作業所の青年たちの笑顔の中で楽しいひと時を過ごしました。

男のつどい 久野博司



西区ボランティアグループ連絡会

今回、役員の変換があり下記のように決まりました。皆様のご協力なしではできません。よろしくお願い致します。

代表 伊藤 和子
副代表 徳田 勝
会計 今村 裕子



活動中お邪魔しま～す

「やさしい手の介護グループあじさいの会」の繕いものボランティアの紹介です。毎月1回4～5名で老人福祉施設「くすの木苑」を訪問し、利用者の衣類等の繕いものを行っています。4月の活動日は4名のメンバーが訪問。机や椅子、裁縫箱やミシンと手際よく準備がなされ、次いで施設からの「繕いもの希望ボックス」から手縫いのもものとミシン縫いのものに分け、手際よくスタートしました。

「器用じゃないけど、ちょっとした手縫い仕事なら」「繕いものをしていると、ふと自分の親のことを考えていたり…」「メンバー同士のおしゃべりも楽しいの」そんな思いをユニホームであるピンクのエプロンと一緒に分かち合っておられます。

継続する秘訣は？「ボランティアの独りよがりにならないために、数年に1回は施設と意見交換のできる場を設けてもらっています」と代表の声。結成から25年。ボランティアとしての謙虚さとけじめの大切さを、教えていただきました。※昭和の香りのするミシンに味わいを感じ、取材を終えました。

ボランティアコーディネーター

平成27年度 広島市西区社会福祉協議会事務局職員

津川 (臨時)	信井 (臨時)
原田 (嘱託)	武政 (臨時)
大野 (主事)	佐野 (嘱託)
古川 (主事)	ころろ 高路 (主事)
安井 (主任)	



この1年、
よろしくお願いします

林
(事務局長)

林 安井 統括部会・委員会・計画・地区社協、社会福祉大会等(9:15～17:15)
古川 高路 ボランティア、福祉教育、障害、貸付 経理・ガイドヘルパー・障害・高齢者、貸付 地域福祉センター
大野 原田 児童、ひとり親、高齢者、貸付、表彰、庶務 ボランティア(10:00～16:45)
佐野 津川 総合相談・かけはし(9:00～15:45)
信井 武政 ガイドヘルパー受付 地域福祉センター受付 貸付補助

編集雑感

「西区ボランティアしんぶん」、現在名称「西ボラ・かわらばん」以前は社協だけで構成・編集を全てやっておられた。現在の社協+ボラの体制は多分13年前頃からと思う。その時の生き残りは私一人になってしまった。

十年一昔と言う言葉もあるが、13年と言えば一昔を過ぎている。新鮮な人材(男性)に来ていただいて、新鮮な角度から編集に参加していただきたい。私は在籍するだけで、あまり役に立っていない。よって、主として断捨離は物欲に対する言葉だが、人間自身においても同じでは…。

実態はボランティアができる範囲で入力や構成を担当し、社協が全体をまとめるという流れになっている。仕事やほかの活動のため、編集会議も全員が揃うことも難しく、数名の委員に依存しているのが現状だ。

編集委員 徳田 勝